

ようざん通信

発行日：平成21年6月1日

夜間を想定した避難訓練を行いました

5月中旬から下旬にかけて、ようざんの各事業所で避難訓練を行いました。避難訓練は毎年2回行っていますが、今回は夜間を想定した職員配置で行いました。それぞれの事業所から出火した想定で訓練を行いました。消防署の方の指導のもと各ユニット訓練が終わるたびにひとつひとつ訓練結果の検証を行い、初期消火から利用者様全員を避難誘導するまでの時間を計測して行いました。はじめは

避難完了まで8分ほど時間を費やしましたが、最終的には3分まで短縮することができました。先日の渋川の施設での火災例を見るまでの無くお年寄りが、利用する施設の火災は極めて凄惨なことになります。今後は特に夜間時の火災の避難訓練に注力していきたいと考えております。



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん貝沢

5月9日(晴天)PM14:00



高崎市綿貫町にある、高崎市内外より年間50万人以上の来園者を誇る群馬の森へ行って参りました。この日は天気の良い事もあってか沢山の来園者が訪れており、その中の芝生広場にて皆様でお茶を飲まれたり

シュークリームを食べたりと施設内にいる時よりもやっぱり外に出て新鮮な空気を吸いながらの会話や飲食は進みが違うなど、同行されたある職員は思ったそうです。

5月10日(晴天)AM9:30



今日はレクリエーションにて皆様と一緒に棒体操なるものやってみました。体の硬くなった筋肉をほぐしてもらおうとした体操が、逆に職員にも効く〜〜！あっ…普段いかに運動をしていないかがバレバレになってしまっ

ている……。そんな訳で麻痺のある人も使える手を上手に使用して楽しく運動されていました。

5月10日(晴天)PM14:00



良質な餌といっぱいの愛情で育てられた高崎市の鼻高にある長坂牧場の乳牛から搾った牛乳で作られたアイスクリームは美味しいっ！という事で皆様で行って参りました長坂牧場へ。美味しい！美味し

い！本当に美味しいっ！と舌鼓を打ったある利用者様は家に帰られてからも、そして翌日になられてからもその話で持ちきりだったそうです。追記になりますが、ここ長坂牧場では塩を使ったジェラートが今、話題を集めているそうです。もしお時間がありましたら家族様も行かれてみてはいかがでしょうか。(鈴木)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん

風薫る5月、山々は芽吹き、草花は鮮やかに咲き、とても快適な季節となりました。スーパーデイようざんでは、この快適な時期に沢山の行事を取り入れました。その一つに、5月上旬、藤岡の藤をお弁当持参で、お花見に出掛けてきました。鮮やかな美しい藤の花に、「わぁ綺麗～」「すごいね～」の感激の声が、また、藤を眺めながらのお弁当に「美味しいね」「花を觀賞しながらなんて、贅沢ね」など、笑顔いっぱい、お腹いっぱい、皆さん堪能されていました。帰りの車内では、車窓から見える つつじの花やジャーマンアイリスの花など、今の時期にしか見られない花をみながら、「また来年、元気に来ましようね」と・・・固い約束をしたのでした。また、母の日には、皆さん思い思いに亡きお母さんに宛てた手紙を書

いて頂きました。ある利用者様は、「お母さん、私はようざんでお友達が出来てきて、楽しく暮らしています。心配しないでください」など・・・その文面は、その方のお母さんへの優しさが込められた素敵な手紙となり、私達職員も感動するほどでした。職員が丹精込めてフェルトで作ったカーネーションを手紙に添えて・・・この日は、お母さんを思い出しながら、昔の出来事に、話が止まりませんでした。そして、今月は、夏野菜の苗を、沢山利用者様と植えました。夏になる頃、美味しい野菜の収穫を期待しながら～スーパーデイようざんでは、これからもなおいっそう、ご利用者様に喜んで頂ける様、いろいろ嗜好を凝らしたレクリエーションを提供していきたいと思っています。これからもどうぞ宜しくお願いします。(関)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん栗崎

暖かい日も多くなり、爽やかな風が心地良い季節となりました。

ようざん栗崎ではドライブや外気浴をレクリエーションに取り入れて利用者様に気分転換を図って頂けるよう計画を立てております。今月はドライブで藤岡市役所と鼻高の展望の丘へ行ってきました。「藤の花」「チューリップ」「パンジー」等が満開に咲いていて、利用者様の笑顔も同時に満開でした。お花を見ながら、お茶を飲まれ会話もとても弾みました。

7月に岩鼻小学校で行われるバザーに、ようざん栗崎の利用者様“手作り雑巾”を

出すことになりました。利用者様のリハビリ・レクリエーションを兼ねて、

地域に貢献できるようにと皆様は根気よく丁寧に縫って下さっています。さすがベテラン主婦の方々ですよね、普段は徘徊され落ち着かない利用者様も針と糸を持ってタオルを縫いながら「昔を思い出すよね」と話しながら手際良く仕上げてください。今後も地域の皆様との交流が図れるように、少しづつ行事にも参加させていただこうと計画を立てています。

利用者様が明るく楽しい毎日を過ごして頂けるように職員一同、頑張っていきますので、宜しくお願い致します。(只木)



居宅介護支援事業所ようざん



あれほど熱狂したWB Cも、世界のいろいろな出来事に記憶の中心の座を明け渡し、感激も薄れかけていますが、改めて、優勝から5日後のインタビューに答えていたイチローの姿が印象に残り、ご紹介したいと思います。

親友ともいえるスポーツジャーナリストのインタビューだったせいか、イチローもリラックスした表情で答えていました。

☆自分に自信がついた。(イチロー)

(優勝したからではなく、ここに至るまでの自分のやってきたことに対する自信。)

◇13打席ノーヒットの重圧、チームリーダーとしての責任をひしひしと感じながら、毎日、淡々と、誰よりも早く球場入りしていた。他の選手が着替える頃には、イチローは既に自己トレーニングを終わらせていた。

☆ 打てないイチローに対する、チームメイトの優しさ

◇13打席ノーヒット後の初ヒットでホームベースを踏んだイチローに、選手全員からパタパタと頭やら尻やら、祝福の嵐！！

(このときは、嬉しかった！イチロー)

◇イチローの苦悩を感じた若い選手が、ソックスを上まであげる「イ

チロースタイル」を始めて、次々と他の選手に広がり、チーム一丸となって、打てないイチローに無言のエールを送った。

(インタビューをしたジャーナリストからその話を聞いて、「知らなかったなあ」と、目をうるませていた)

☆ チームとしての「和」

◇各々、プライドを持ち、誰にも負けないという自負がある選手の集団だが、お互いを気遣いあい、チームリーダーに誰一人文句を言う者もいなかった。自分の仕事に誇りを持ち、責任を果たそうとする。他人の弱みにつけ込まず、補い合おうとする。技術だけでなく、精神的にも、人間的にも素晴らしいチームだったからこそ、原監督に「本当にお前さんたちは強くなった」と言わしめたのであり、優勝に結び付いたのだと思う。

これを見て、先ず、「私たちが携わっている介護の現場も、かくありたい」と思いました。

すぐにできなくても、そんな意識を持つことで、素晴らしいチームケアに繋がるのではないかと思います。ケアマネージャーとして、ご本人、ご家族とのコミュニケーションはもちろん、サービス事業所や職員さんとの情報交換など、参考になるヒントを頂きました。

さらに広げて、世の中の人と人の関係も、「かくありたい」と思います。なかなか難しい事ではありますが意識して日々過ごしていけば、自分を磨けるかも……。(品田)

認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚

だんだんと雨の日が多くなり、梅雨の気配もしてきましたが、スーパーデイようざん飯塚では毎日、笑いの絶えないアットホームな温かさに包まれています。利用者様と食器洗いや畑仕事など一緒に行くと人生の大先輩であり、その手際の良さや正確さに“すごい！”感じる場面が多くあります。よく“何も出来なくなっちゃった”と話される利用者様もいらっしゃいますが、出来なくなってしまうのはほんの少力で、認知症になったから何も出来ない訳ではないと思います。物事を一人ひとりの方のペースに合わせていけば自然と出来る事が多くなり、その出来ることを見極めるのも大切だと感じます。また、利用者様が望んでいることは何？と常に考え、利用者様の望んでいることが提供できるように職員一同ケアに取り組んでいます。

『泣くも一日、笑うも一日』

この言葉は私の好きな言葉で、ある利用者様がよく口にする言葉です。人生は、くよくよ泣いて過ごすより笑って過ごす方が楽しいという意味だそうです。私たち職員は、利用者様の人生の歴史をお話でしか聞くことが出来ませんが、昔の楽しい思い出を笑顔で語るそんな何気ない会話も大切だと感じます。これからも飯塚の家庭的な雰囲気を大切にしながら利用者様の生活をお手伝いし、生きがいや楽しみ『笑顔の一日』を今以上に引き出せるよう努力して参りますので、今月もどうぞよろしくお願いいたします。(新井)



通所介護

デイサービスようざん並榎

新緑がまぶしい季節となりました。デイサービスの窓から眺める大きなけや木も日に日に緑が濃くなり、利用者さんの目を楽しませています。

デイサービスようざんでは、常に利用者様に五感で季節感を感じて頂けるような様々な行事を取り入れ、楽しく過ごして頂いています。

☆5月の季節行事「端午の節句」

5月5日の「子供の日」は菖蒲湯を提供し、あんこと生クリームを入れた鯉の形のワッフル作りを行いました。初めて生クリームをホップした方、目玉とうろこをチョコペンで書いてくれる方、生地を焼いてくれる方、ワイワイにぎやかに利用者様も童心に返り手作りを楽しみました。

☆季節を感じる花の制作レクリエーション

利用者様の中で、細かい作業が出来る方に、合間を見て少しずつふじ、あじさい、あやめの花びらを作って頂きました。なかなか細かい作業で大変なのですが、制作作りが好きな利用者様が率先して取り組みました。そして、最後に男性の利用者様の力を借りて、棚をワイヤーで固定して立体的なふじの花の棚が完成しました。ふじ棚下には同じく力作のあじさい、あやめも満開に咲いております。

お持ち帰りの制作レクは、木片を利用して、トールペイントの名前入りのストラップをつくりました。現在は、富士山のちぎり絵をみんなで制作中です。

楽しいレクリエーション

制作が苦手な方にも楽しんで頂けるように、ねずみ叩きゲーム、お宝探偵ゲーム、カラオケ、新幹線ゲームなど(30種類以上)様々なゲームを毎日レクの内容を変えて提供しています。

五月は、箕郷の芝桜公園や敷島公園に出かけてきました。青空の下、花を眺めながら飲むお茶は「おいしいね」と笑顔が沢山見られ、外出をとでも喜んで頂きました。

5月18日より5日間、並榎中学校の生徒3名が体験学習に来ました。明るく元気な中学生に、利用者様も大変うれしそうにお話をされたり、ゲームと一緒に参加してもらい楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

「今日はデイに行行って楽しかった」と感じて頂けるように、これからは職員一堂創意工夫して、充実したサービスの提供に取り組んで参ります。(吉岡)



認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん

早くも夏かと思うほど陽ざしが強くなった今日このころですが、グループホームようざんの入居者の皆様は帽子をかぶっての散歩が毎日の日課です。散歩中には道端に咲いている花に足を止め「きれいだね」と感激をしています。そんな散歩時の写真、お出かけの写真、家族様が来苑され一緒に過ごされている写真などを、DVDに編集したものを皆でテレビで楽しんでいます。「えっ！私がテレビに出ている！どうして…」とびっくりされたり、また「これが私？こんなに白髪じゃないでしょう？」等と会話されて、テレビを楽しんで見えています。ご家族様にも普段見られないご利用者の姿を見られると好評です。

また、避難訓練を5月21日に消防署の方の協力で実施いたしました。夜間にグループホームから火災が発生した想定で行い、併設の小規模多機能型居宅介護の事業所と共同で初期消火や入居者様の避難が手際よく無事できました。火事は家が燃えてしまうだけでなく思い出もなくなってしまいます。ましてや尊い生命までも失われてしまうこともあります。万が一に備えて訓練する事はとても重要ですが、日頃より火気の取扱いに十分注意して絶対に火事を出さないようい気をつけます。6月は梅雨の季節にもなりますので、お天気と相談をしながらお出かけを予定しています。(神宮)



ケアサポートセンターようざん

5月10日日曜日 (晴れ) ケアサポートセンターようざんの日

朝から気持のよい天気だね。と話をしていると、昼食後には汗・汗・汗の31.1℃まで気温が上昇。暑さから逃れるため、吉井方面にドライブにでかけました。新緑生い茂る山道に入り、小川のせせらぎを聞き暑さから解放される予定が、強い日差しと暑さはわかりませんでした。車のエアコンを使い涼みながら、苑に戻ると『氷』の字。かき氷大会です。レモン・メロン・イチゴと味を選びながら食べると、真夏日を

一時でも、忘れる事ができました。もちろん私達職員も一緒にいただき、一足早い夏の訪れを利用者様とを感じる事ができました。ケアサポートセンターようざんでは、毎週日曜日に季節に合った手作りおやつに挑戦しています。先週は端午の節句をイメージした鯉のぼりワッフル。利用者様を中心に輪になって作っていると、焼きすぎて少し黒い鯉のぼりができたり、つまみ食いをされる方と、笑顔の輪が広がります。笑う門には福来たる。これからも利用者様と職員で笑顔の輪を大きくしていく事を目標に、楽しい毎日を過ごしていきたいと思っています。(山田)



ケアサポートセンターようざん並榎



わたくし事ですが、看護師として入社して早や一年が過ぎました。ようざんで初めて小規模多機能型居宅介護と言う言葉を初めて耳にしました。実際に働き始めてこの施設が利用者様や家族にとって、重要な役割を担っているのがよくわかるようになりました。働く私たちにとっても、毎日

同じ利用者様と接することにより対応の仕方や一人ひとりの体調の変化などに早めに関わり、大きな施設よりプラスの面が多く感じています。また、私たち職員にとって利用者様が家族のように感じられ毎日笑顔で来苑される姿を見ると安心し、突然お休みされると心

配にもなります。このような事が、小規模施設の良さなんだと感じています。

5月はゴールデンウィークもあり何かと世間が騒がしく感じましたが、苑で過ごされる利用者には季節を感じながらのんびりしていただくことと思い、新緑や芝桜、つつじ、鯉のぼり等を見にドライブに出かけ目の保養を楽しんでいただけたかと思えます。ゴールデンウィーク後半からは天候の変化が激しく気温差もあり、体調をくずされる方もいらっしゃいました。衣服調節、室内外の温度差等に配慮し又脱水にならない様水分補給を多めに利用者様の健康管理に気をつけ、いつも笑顔で毎日楽しく過ごしていただけるようこれからも支援したいと考えてます。(佐藤)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん栗崎



緑眩しく爽やかな風を感じる季節になりましたが、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

“スーパーデイようざん栗崎”では、天気の良い日は積極的に外出行事を行っています。先日も青空の下、バラ園に出かけて来ました。まだ少し早いようでしたが、色とりどりのたくさんのバラに囲まれて、ご利用者様の表情はととても明るく輝いて見えました。

室内行事としては、ご利用者様と一緒に“手作りこいのぼりパイ”を作ってみました。パイ生地でアンコを包み、スプーンを使って目やうろこ、尾ひれを型どり、表面に卵黄を塗ってオーブントースターで焼きあげました。こんがりきつね色に焼きあがったパイは、その日のおやつとしてお茶と一緒に召し上がって頂きました。ご利用者様はご自分で作っ

たパイに「とても美味しい！」と満足された様子で喜んで頂くことができました。

また、5月10日の母の日を迎えるにあたり、お花紙を使ってカーネーション作りを行いました。一本一本丁寧に制作し、出来あがったカーネーションにはいつまでもお元気で、毎日を笑顔で過ごして頂きたいという職員の気持ちが込められています。ラッピングしてリボンをつけたカーネーションを手渡すと、ご利用者からは「きれいね～！ありがとう！」というお言葉と素敵な笑顔を頂き、職員一同とても温かい気持ちになりました。

これからもご利用者様の笑顔が溢れる、心のある温かい介護ができるように、日々努力を重ねていきたいと思っています！（小黒）

「思い」や「願い」を大切にします ～可能な限り在宅で暮らすことを支えます～

〇〇したいの実現

持っている力の活用

生活の継続性

本当は誰もが望んでいる生活

自宅では
私が主人公

自分で立てた
スケジュールに沿って
日常生活を営む



「尊厳ある生活」

日常生活における
自由な自己決定の
積み重ね

自宅の良さ

介護が必要となったときでも、介護のために自分の生活や自由を犠牲にすることなく、自分らしい生活を続けることができる。

日 月 火 水 木 金 土						
	1	2 理美容日 (上並榎・栗崎)	3 マジックショー (栗崎)	4 南京玉すだれ (上並榎)	5	6
7 流しそめん大会 (飯塚)	8	9 むつみ会(栗崎)	10 理美容日(貝沢)	11 菖蒲園外出 (飯塚) 西ハーモニカ (上並榎)	12 ギター演奏 (上並榎) 菖蒲園外出 (飯塚)	13
14	15 誕生日外出 (飯塚)	16 流しそめん大会 (飯塚)	17 ギター演奏 (栗崎) 理美容日 (上並榎・栗崎)	18 南京玉すだれ (栗崎)	19 ギター演奏 (貝沢)	20 沖田マジック (上並榎)
21 	22 わらじの会 (上並榎) フラダンス (栗崎)	23 エレクトーンイベ ント(上並榎)	24 コスモス友の会 (貝沢)	25 理美容日(貝沢)	26 避難訓練(貝沢) フラダンス (上並榎)	27
28	29	30	イベントの追加や予定の変更されることがあります。最新の情報はホームページの“ようざんカレンダー”をご確認ください。			



いつも楽しいイベントを行ってくれる南京玉すだれの“鈴木グループ”です。

ホームページのお知らせ

当施設の案内やレクリエーション活動の状況を定期的に更新しお知らせしております。また、施設のブログや施設長のブログも公開しておりますのでご覧下さい。ブログは携帯電話でもご覧頂けます。

ようざんホームページ

<http://youzan.jp> (PCのみ)



ホームページではようざん通信のバックナンバーをダウンロードできます。

ようざんブログ

<http://youzan.gunmablog.net/>



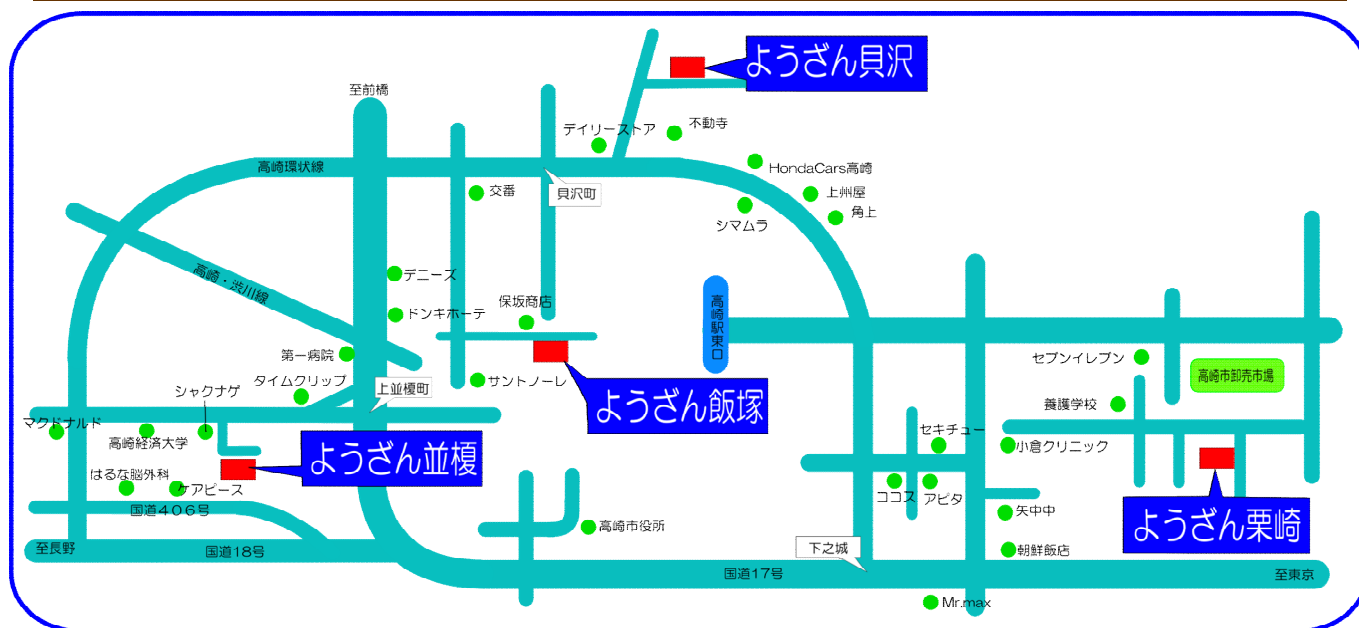
施設長ブログ

<http://youzan2.gunmablog.net/>



ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 電話 027(353)4393
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町1492-1 電話 027(386)5043
スーパーデイようざん貝沢	認知症対応型通所介護	



主権在客

(株) プランドウ